

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	血液培養の汚染（コンタミネーション）における weekend effect の有無の検討		
1. 研究の目的と方法	感染症の診断において必要不可欠な検査である血液培養は、一定の頻度で採取時の汚染が問題となります。本研究で、休日に実施された血液培養と平日に実施された血液培養とで汚染の頻度に差がみられるかどうかを調査します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2024年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2012年1月1日から2022年12月31日までの間に実施された血液培養のデータ。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	例】診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）	
	(4) 情報の取得の方法	細菌検査を実施した当院中央検査部（細菌検査室）に保管されたデータから情報を収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 感染制御科
		氏名	中拂 一彦
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する施 設とその責任 者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2023年9月頃～		

<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 感染制御科 研究責任者：助教 中拂 一彦（なかはらい かずひこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3721） 対応時間：午前9時～午後4時 / 休診日を除く
-----------------	--

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。